

浪曲の音楽性に ついて考える



松浦四郎若



三原佐知子



東家浦太郎



明治期に生まれて、20世紀前半に一世を風靡した浪曲(浪花節)の人気の秘密とは何だったのか。戦後、浪曲の流れを汲む演歌にその場所を譲ったが、今も大阪や東京で新しい世代の浪曲師(語り手)と曲師(三味線弾き)が育っており、新作も作られている。その人気は未だに絶えたのではないといえよう。

この公開講座は、日本伝統音楽研究センターの共同研究「浪花節の音楽様式を見極める」(研究代表者客員教授時田アリソン)の一年間の成果を発表するものである。共同研究員の様々な視点による研究発表の中から、今回は主に浪曲の音楽面にスポットをあて、演奏家による実演を交えて、その音楽性について考える。

日時 2014年 **1月25日(土)** 午後2時~午後5時
(午後1時半 受付開始)

場所 京都市立京都堀川音楽高等学校 音楽ホール

参加費 1,000円 **定員** 300名(要予約)※定員に達した場合は締切ります

内容 企画構成 時田アリソン(京都市立芸術大学客員教授)

学術講演 時田アリソン

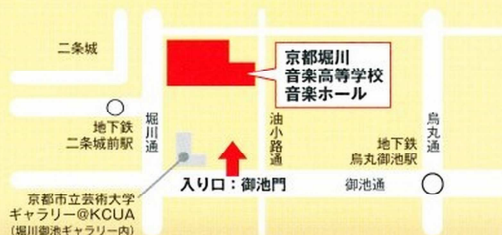
兵藤裕巳(学習院大学)
諏訪淳一郎(弘前大学)

口演 浪曲師…三原佐知子
浪曲師…松浦四郎若
司会・解説：芦川淳平

浪曲師…東家浦太郎
司会・解説：北川純子

曲師…虹友美
曲師…沢村さくら

曲師…北川純子



京都市立京都堀川音楽高等学校
音楽ホール

〒604-0052
京都府京都市中京区油小路通御池押油小路町 238-1
Tel: 075-253-1581

地下鉄「二条城前」駅(2番出口)南東へ徒歩約3分
市バス「堀川御池」バス停下車すぐ

※当日は御池通沿いより、ご入場下さい。(他の門からは入場出来ません)
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用のうえ、お越し下さい。

申込方法

はがき、FAX、電子メールのいずれかの方法により、①郵便番号、②住所、③氏名、④電話番号(FAX番号)、⑤「第37回公開講座」をご記入の上、お申込みください。
申込締切 2014年1月23日(木) ※座席に余裕がある場合は、当日受付もいたします。

申込先 京都市立芸術大学 教務学生支援室(事業推進担当)
問い合わせ先 〒610-1197 京都市西京区大枝吉掛町13-6 電話/075-334-2204 FAX/075-334-2241 E-mail/public@kcu.ac.jp